

(第3種郵便物認可)

# 藤井ビル 藤井将博社長

連載9回目は、「ススキノ」の待ち合わせスポットのF-45ビルを所有する藤井ビル・藤井将博社長(40)。創業50周年の今年7月に社長に就任したばかりの3代目だ。愛する札幌の今、そして未来についての展望を語ってくれた。(次回は25日掲載予定)

就任して1カ月  
40歳新たな挑戦

「すすきの祭り(6/8日開催)実行委員長、お疲れさまでした。今年も盛り上がりましたね。」「すすきの祭りも昨年50回を迎え、パトンを託されました。社の発祥の地であり、育ててもらった地域なので特別な場所です。先代からススキノに恩返しをするように言われてきましたしね。」「もっとにぎやかだといいですね。」「3年前から最終的にすすきのナイトファイルという企画を始めました。」



藤井ビルロゴの前でポーズを取る藤井社長と青山

## 札幌に活気を

## 住みやすい環境整え

▽藤井ビル 本社・札幌市中央区大通西11の4。1959年設立。資本金4億9529万円。主な事業は不動産賃貸、販売、管理や生損保代理店業。F-45ビルにある卵のモチーフは、ススキノの発展を期待し、新しい時代の訪れを卵から生まれる新しい命にかけて造られた。

「新しい取り組みなどは?」「若者の住まいに関する考え方が変わってきています。中でも共同生活の形態を取るシェアハウスは人気が出てきており興味がある分野です。短期貸しマンション、コンドミニアムなどで中長期の観光客の需要も増えるのではないのでしょうか。分譲マンションも機会があれば再開したい。」「北海道のこれらにもつながります。」「人口減少に歯止めをかけるためには、観光客に移り住みたいと思わせることも重要。北海道も社も住んでくれる人がいないと成り立ちません。その意味でも新幹線や札幌五輪に期待したい。」「住みやすい場所であることが大切ですね。」「高齢化社会も進んでいるので安心な住まいを提供することを視野に入れています。静かな場所や病院やレストランが近い環境を整えることが必要。簡単ではないですが、これからの課題です。」「転勤族が多い札幌ですが、部屋選びのアドバイスはありますか。」「断熱などの気密性や熱源設備が何かをよく考えてください。北海道の冬を知らない人はいきなり光熱費でびっくりすることになります。」「北海道拓殖銀行が経営破綻した97年、関連会社のタクトに就任してまいりました。」「私を含め社員が朝のニュースを見るまで知りませんでしたから衝撃でした。でも、タクト社員は優秀な人ばかりで、独立して会社を立ち上げた人や家業を継いだ人などいます。今でもたくさん元タクトの方たちとお付き合いがあり、この時の人脈はとても役に立っています。」「心構え「謙虚に」「初心を忘れず」」

北海道プラス  
〒060-0004 札幌市中央区北四条西6丁目1 毎日会館【☎】011(251)1755  
【FAX】011(251)7346【広告のお申し込み、お問い合わせは】011(251)1746

△藤井将博(ふじい・まさひろ)1974年(昭49)9月11日、札幌市生まれの40歳。97年道都大卒業後、藤井ビル入社。01年取締役社長室長、今年7月社長に就任。座右の銘は「守破離(最初は師に言われたことを守り、次に既存の概念を破り、最後に型から離れて自在になるという意味)」。△青山千景(あおやま・ちかかげ)1986年(昭61)1月17日、札幌生まれ29歳。北海道大学卒業。中学時代からタレントとして活動し00年CMデビュー。07年度ミスさっぽろ。TV「旅コミ北海道」やFMノースウェーブ「カモシダサナイト」に出演中。

「その経験も踏まえ3代目としての心構えは?」「謙虚にしておろす。これは稲盛和夫さん(京セラ創業者)の言葉です。初心を忘れないように常に自分に問いかけています。社長といえども得意不得意があります。不得意なところを役職員が補ってくれような会社づくりにしていきます。」「やはり事業は札幌中心で?」「いつでも駆けつけられるように札幌市内で事業をしていくことが基本ですが、外への目も養っていきたい。今後は海外、世界にも目を向けていきたいと思っています。」「ヤング社長としてさらに若い道民に何を望みますか。」「北海道から日本を変えようと、先頭に立てる人材がもっと出てほしいです。政治家に頼ってはいられませんから(笑い)。」



守破離の銘を手にした藤井社長

「守破離(最初は師に言われたことを守り、次に既存の概念を破り、最後に型から離れて自在になるという意味)」。」「心構え「謙虚に」「初心を忘れず」」